非住宅施設の木造化にかかる

低コストマニュアル・事例集

概　要　版

ぎふ木遊館　展示場 / 岐阜市

事業主体　岐阜県
構造・階数　木造 (軸組)・地上 1 階
延床面積　836㎡
竣工年　令和 2 年

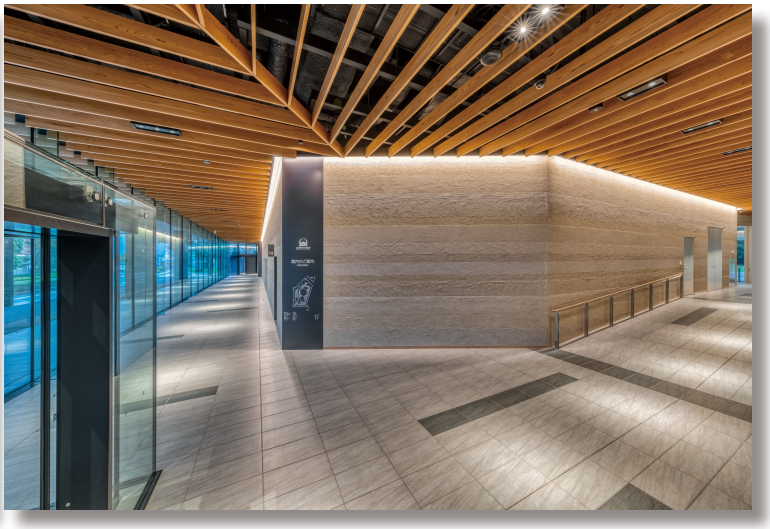
阿木交流センター　地区公民館・事務所・診療所 / 中津川市

事業主体　中津川市
構造・階数　木造 一部 WRC 造・地上 1 階・地下 1 階
延床面積　993.48㎡
竣工年　令和 2 年

morinos（モリノス）　教育施設 / 美濃市

© Photography by 千葉 顕弥

事業主体　岐阜県・岐阜県立森林文化アカデミー
構造・階数　木造（軸組工法）・地上 1 階
延床面積　129.04㎡
竣工年　令和 2 年



岐阜関ケ原古戦場記念館　博物館 / 不破郡関ケ原町

事業主体　岐阜県
構造・階数　RC 造 一部 S 造・SRC 造・地上 5 階
延床面積　5,176.44 ㎡
竣工年　令和 2 年

岐阜県林政部県産材流通課

木の良さ・木の効果

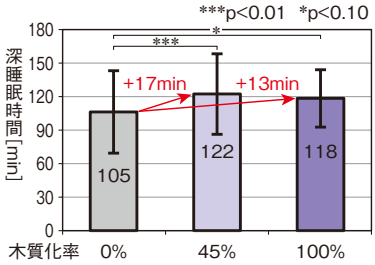
■ 生産性の効果　〈作業性・業務効率を高める効果〉

内装に無垢材を使用していない部屋と比較し、無垢材を使用した部屋では深睡眠の時間が有意に長く、日中の作業効率も有意に高くなる傾向が確認されています。

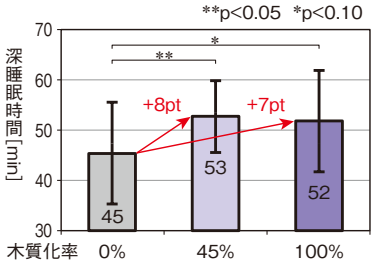
内装の木質化率によって深睡眠時間が変わる傾向が確認されました。木質化率 0% の部屋と比較して 45% の部屋と 100% の部屋は、深睡眠時間が有意に長くなる傾向となりました（下図）。

また木質化率の異なる部屋での睡眠後、日中の知的生産性が変わる傾向が確認されました。

木質化率 0% ケースと比較して 45% のケースと 100% ケースではタイピングの作業成績が有意に高い傾向となりました（下図）。



▲深睡眠時間の比較



▲タイピング作業成績の比較

	木質化 0%	木質化 45%	木質化 100%
部屋内観			
天井	ビニルクロス	ビニルクロス	ヒノキ
壁	ビニルクロス	ビニルクロス ヒノキ（一部）	ヒノキ
床	複合フローリング	ヒノキ	ヒノキ

実験状況：男性被験者（20 歳代、分析サンプル数 10）。モデル住宅（表）で夕食、入浴後の夜間から翌朝における 8 時間の睡眠状態を測定。翌日、別の部屋でオフィス業務の模擬作業（タイピング作業）を実施し作業成績を評価。

出典／西村三香子ほか：日本建築学会関東支部研究報告集 , 86, 4057-4060 (2015)
内装木質化した建物事例とその効果（公益財団法人日本住宅・木材センター）

詳しくはこちら　公益財団法人　日本住宅・木材技術センター ,『内装木質化した建物事例とその効果』,2021,P44
https://www.howtec.or.jp/files/libs/3554/202103221453572916.pdf

木造は、シンボルになる！

■ 公共建物は街のシンボル、民間施設は企業の顔―モデルルーム・ショーケースのように

中大規模木造の公共施設は、利用者を限定せず幅広い活用が期待でき、より多く人々に、街のシンボルとして建物をアピールすることができます。民間施設では、木造の建物は宣伝効果のあるショーケースとなり関心を引き、また木造の自然につながるイメージから、環境性の高さを主張できます。

林業地であれば、地域木材や流通技術・施工技術などを表現できるモデルルームとなります。また、建物の内外装仕上げに、木材に限らず地域の材料、例えば窯業の盛んな地域であればタイル、土壁材料の産出地域であれば左官などを活用することで、建物を通じて地域産業をアピールでき、活性化につなげることができます。

特徴ある木造建築物は、建物の形に限らず、その取り組み方も合わせて街の顔となり、プロトタイプとして市町村自体に注目が集まる可能性もあります。

減価償却・耐用年数のメリット

■ 減価償却・耐用年数のメリット

木造は、RC 造・S 造より耐用年数が短く設定されている分償却期間が短く、1 年あたりに上げる経費が大きくなり節税となる場合があります。事業開始から軌道に乗るまでの時期に、多くの減価償却費を計上でき、事業に回す資金が手元に多く残ります。なお、税制上の建物の「耐用年数」は、減価償却年数の根拠となる「法定耐用年数」を指し、これは、実際の「建物の寿命」とは異なるものであり、木造が他よりも建物の寿命が短いということではありません。

木造と RC 造の減価償却の比較（試算）　　単位：千円

構造（法定耐用年数）		木造耐火（１７年）	ＲＣ耐火（３９年）	
収入		200,000	200,000	
支出	費用	150,000	150,000	
	減価償却費①	29,400	12,820	
営業収益		20,600	37,180	
支払い利息		4,000	4,000	
経常収支		16,600	33,180	
法人所得税等		4,937	9,868	-4,931
税引き後利益②		11,663	23,312	
返済原資①+②		41,063	36,132	
元金返済		14,000	14,000	
繰越剰余金		27,063	22,132	+4,931

年間 約500万円

[試算の条件]
※医療法人等を課税事業者と仮定し、以下の条件で建物を整備してみた場合の試算
●建築費：5 億円の建物（病院・福祉施設）を防火地域に建設した場合　●銀行借入：2 億円（年利 2%、15 年返済）
●元金返済額（年額）:約 1400 万円　●利息返済額（年額）：400 万円　●法人実行税率：29.74%

資料　林野庁

詳しくはこちら　ウッドソリューション・ネットワーク,『時流をつかめ！企業価値を高める木造建築』,2019,P19
https://www.wsnk.org/pdf/approach_woodbuilding.pdf

Q 木造はコストが高い？

A 一般流通材を用いた在来軸組工法でつくる木造建築物は、鉄筋コンクリート造・鉄骨造（以下、RC 造・S 造）と比べてコストが有利です。

■ 木造住宅のノウハウで低コスト化が可能

住宅は、約 6 割が木造でつくられています。木造住宅の分野は、木材料・プレカット加工・金物・施工方法などが効率化されていて、コストパフォーマンスが優れているからです。中大規模の建築物も、この「効率化された住宅」のようにつくればコストをおさえることができます。具体的には、木材料に一般流通材・規格材を活用、一般のプレカット加工が可能な継手や仕口を採用、一般的な接合金物を採用、複雑な加工を必要としない現場施工などです。

■ 木造は躯体の重量が軽く、基礎工事費、地盤改良工事費を抑えることも可能

建物重量が影響する基礎工事や地盤改良工事は、木造工事では価格が抑えられる傾向があります。

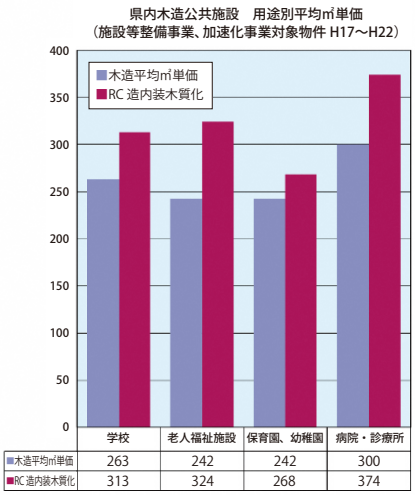
■ 床面積や階数を考慮すると、コストをおさえた木造化の検討がしやすい

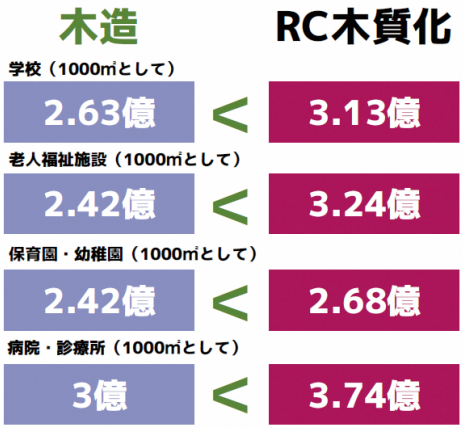
耐火・準耐火建築物の規制がかからない木造の建物は、コストがかかる防火壁・床の設置が不要な延床面積 1000㎡以内におさめると、コストをおさえた木造化が検討しやすくなります。また、壁量計算の検討範囲内におさまる、延床面積 500㎡以下かつ 2 階建て以下 (高さ 13 m以下、軒高 9 m以下) の建物は、木材料選択の自由度が増すため、コストをおさえやすくなります。

■ 用途によっては木造のほうがコストが安いことも

内装木質化を検討している場合は、木造化した方が RC 造＋内装木質化した建物より建設工費を抑えることができます。

保育園や学校、福祉施設などでは、内装木質化の割合が高いと思われますが、木造化が有利な可能性もあります。





出典：大規模木造公共施設の建築にかかる低コストマニュアル・事例集

Q 木造化しやすい建物はどんな建物？

A 間仕切りが多い、木造住宅の延長のような建物や平屋、防耐火制限がかからない建物です。

■ 住宅の延長のような建物や平屋

スパンが大きくなく、間仕切りが多い建物は木造化しやすいです。イメージするならば、木造住宅が横へ広がっているような平面を持った建物です。また平屋の建物も、上部からの荷重が 2 階建て以上に比べかからないため、木造化しやすいといえます。

■ 低層の建物

平屋が特に有利ですが、1 ～ 3 階建ての低層建物も、比較的木造で建てやすい階層です。中大規模の低層非住宅木造は、今後拡大が期待できる領域のため、設計・施工技術のノウハウが蓄積されれば、より木造化が普及していく分野です。

■ 防耐火制限がかからない立地・用途・規模の建物

防耐火の基準は、木造でもクリアできる仕様にすることができますが、まだまだ複雑でコストがかかることも多いです。防耐火制限がかからない立地・用途・規模 (例えば 1,000㎡以下) の建物は、木造化しやすいです。

例　保育園〈保育室が連続して並ぶ〉

Q 防耐火／木造は火災に弱い？

A 主要構造部の耐火性能を確保すれば、木造でも耐火建築物で建てることができます。
木材は水分を含んでおり、実は「燃えにくい」材料です。太く厚く用いることがポイントです。

■ 木造の耐火構造部材が開発されています

耐火被覆など躯体をグレードアップさせることにより、木造躯体でも耐火構造、準耐火構造になります。燃えしろ設計を行うと、準耐火構造にしつつ、木材を現わしで使うことができ、木の架構をみせた空間ができます。

■ 木材は水分を含み「燃えにくい」材料

木材は、たしかに「燃える」材料です。しかし、いきなり木材が燃えることはありません。木材が自然に発火する温度は約 250℃といわれていますが、木材は外側から強い加熱によって、表面の水分が蒸発してはじめて燃え始める、実は「燃えにくい」材料です。焚火などで、生の木がなかなか燃えないのは、水分をたくさん含んでいるからです。古い建物の木材でも、空気中の湿気の影響で、含水率 15%前後を保っています。含水率 15%とは、例えば、1 m× 1 m・厚み 3 センチのスギ板には、約 1560ml(500ml ペットボトル約 3 本分) の水分が含まれ、この水分により、燃えにくくなっています。

詳しくはこちら 一般社団法人木を活かす建築推進協議会 ,『木を活かした医療施設・木を活かした福祉施設』,2021,P10
https://iryofukushi.kennetserve.jp/contents/downloads/Kiwoikashita_Pamphlet.pdf

■ 炭化層をつくると木材内部へ燃える速度はゆっくりになる

木材は燃え始めると、表面に炭化層（断熱層）をつくり、内部へなかなか熱が伝わらずゆっくり燃えていきます。この炭化層や内部の水分により、木材が表面から内部へ燃え進む速度は、早くても 1㎜／分といわれ、例えば 100㎜ (10㎝) の木材を一方向から燃え尽くすには 100 分かかります。木材を太く、厚く使うことによって、この「燃えにくさ」が発揮できます。

木材のゆっくり燃える性質が、火災に対し、延焼を防いで避難するまでの時間を確保してくれます。

詳しくはこちら ウッドソリューション・ネットワーク ,『時流をつかめ！企業価値を高める木造建築』,2019,P30
https://www.wsnk.org/pdf/approach_woodbuilding.pdf

Q 耐久性／木造は長持ちしないのでは？メンテナンスが大変そう。

A 水分とシロアリ対策、木材を適材適所に用い、定期的なメンテナンスと早期対処することが長持ちの秘訣です。

■ どんなつくり方でも劣化します

建物のメンテナンスは、構法に関係なく必要なものです。鉄筋コンクリート造では、ひび割れやコンクリートの中性化などの経年変化、鉄骨造では錆への対策が必要であることと同様に、木造では木材の劣化に対する配慮が必要です。

■ 水分による腐朽とシロアリ対策を

木材で気をつけるべきは、水分とシロアリです。腐朽・蟻害による木材劣化は、構造的に致命傷となることがあるため、特に配慮が必要です。シロアリの対策は、床下などを点検しやすくつくり、定期的に点検し、早期発見･早期対処を徹底することです。

■ 木材料の適材適所

コンクリートや鉄と比較すると、木材は、腐る、蟻に喰われる、反る、割れる、変色する、燃えるなど、自然由来であるがゆえの短所も多くあります。雨掛かりに配慮するなど、木材使用の適材適所を心がける必要があります。木材は紫外線による外壁の経年変色など、印象によっては、材料劣化よりも早い周期で改修に至るケースもあるため、屋外での木材現わしは、より配慮が必要です。

児童による外壁塗装　写真：©川辺明伸

■ 定期的なメンテナンスと早期対処が大切

建物の計画段階から、周辺環境を十分に把握・考慮した設計を行い、メンテナンスのしやすさを考慮しておきます。建物の完成後は、定期的なメンテンスと早期対処で、長く建物を活用することができます。健康寿命を延ばす予防医療と同様に、建物も劣化発生後の対応ではなく、予防が大切です。計画的な点検により、建物保全に必要なコストを抑えることができ、かつ良い状態で長く建物を維持することができます。

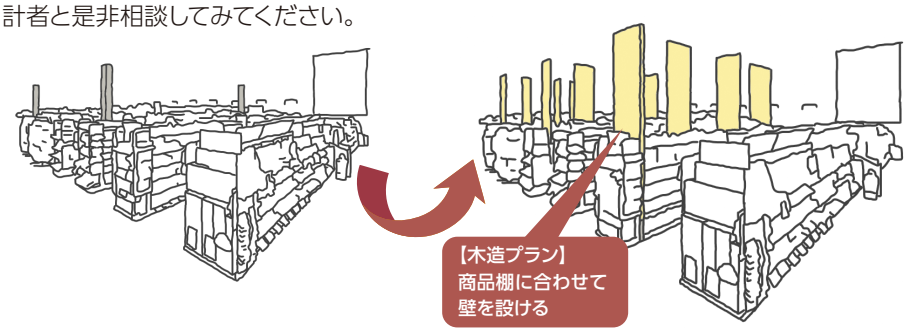
詳しくはこちら 「木造建築物の耐久性向上のポイント」（一社）木を活かす建築推進協議会
http://www.kiwoikasu.or.jp/upImages/uploader_examiner/pdf20150630124441.pdf

ドラッグストアを木造で建てた場合、約 16%木造が安く建てることができる結果※になりました。

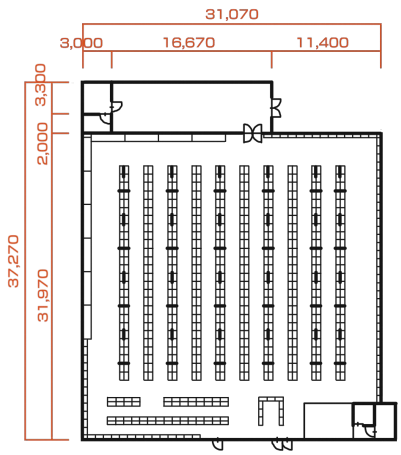
※躯体工事費比較

■ 木造に適したプランニングによってコストを抑える

木造は鉄骨造に比べて大空間を作ることが容易ではありません。そのため、コストを重視し、木造に適したプランニングにすることで、鉄骨造よりも安く建てることができます。コストや利便性、意匠性の様々な観点から、何を優先して建てるのか、設計者と是非相談してみてください。



木造　平面図



工事費名目		金額		金額差	
		木　造	S　造	木－S	木/S
1	木材費	¥16,783,000	—	¥-155,000	0.99
2	鋼材費	—	¥16,938,000		
3	加工費	¥4,783,000	¥8,055,000	¥-3,272,000	0.59
4	建て方費	¥4,000,000	¥2,899,000	¥1,101,000	1.38
5	運搬費	¥350,000	¥866,000	¥-516,000	0.40
6	基礎工事	¥23,797,000	¥36,125,000	¥-12,328,000	0.66
7	柱状改良費	¥17,280,000	¥14,900,000	¥2,380,000	1.16
合　計		¥66,993,000	¥79,783,000	¥-12,790,000	0.84

※躯体工事費のみ
※千円以下切り捨て

コストを抑えるポイント

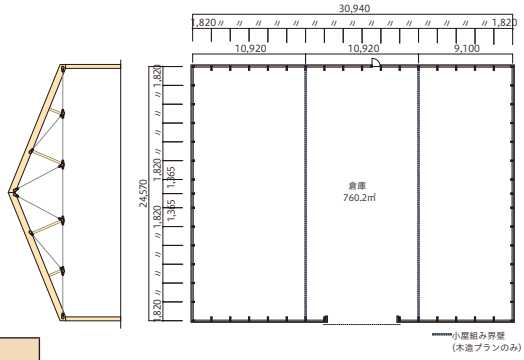
- 規格材を使って木材材料費の削減
- 鉄骨造に比べて加工費用は 41%安い
- 鉄骨造に比べて基礎工事費用は 34%安い
- 地盤改良費用は木造の方が高くなる場合も
- **鉄骨造に比べて躯体工事費用は 16%安い**

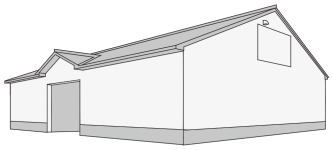
倉庫を木造で建てた場合、約 14%木造が安く建てることができる結果※になりました。

※本体工事費比較

■ トラスを使えば、積雪 230cm の豪雪地帯でもスパン 24.5m の大空間を実現

倉庫などはどうしても内部に柱を立てることが難しく、従来鉄骨造で建てられる場合がほとんどでした。木造でも、トラスをうまく使えば、細い部材で木材費を削減し、鉄骨造よりも安く、見た目も美しい大空間を作ることが可能です。





工事費名目		金額		金額差	
		木　造	S　造	木－S	木/S
1	直接仮設工事	¥4,698,000	¥3,888,000	¥810,000	1.21
2	地盤改良工事	¥0	¥6,000,000	¥-6,000,000	—
3	基礎工事	¥10,524,000	¥12,821,000	¥-2,297,000	0.82
4	鉄骨工事	—	¥32,880,000	¥-2,197,000	0.93
5	木工事	¥30,683,000	—		
6	屋根・板金工事	¥7,647,000	¥7,647,000	—	—
7	左官工事	¥580,000	¥580,000	—	—
8	内外装工事	¥2,731,000	¥2,314,000	¥417,000	1.18
9	電気設備工事	¥1,051,000	¥1,051,000	—	—
10	共通仮設費	¥648,000	¥739,000	¥-91,000	0.88
11	現場管理費	¥1,915,000	¥2,112,000	¥-197,000	0.91
13	一般管理費	¥3,338,000	¥3,809,000	¥-471,000	0.88
合　計		¥63,815,000	¥73,841,000	¥-10,026,000	0.86

※本体工事費
※千円以下切り捨て

コストを抑えるポイント

- トラスを使って木材材料費の削減。ただし金物費用アップに要注意
- 地盤改良工事費用は木造 0 円、鉄骨造 600 万円
- 鉄骨造に比べて基礎工事費用は 18%安い
- 躯体工事費用は鉄骨造と木造ほぼ同額
- **鉄骨造に比べて本体工事費用は 14%安い**

福祉施設

地域材活用　縦ログ構法　相持ち構造（レシプロカル構造）

地域で完結できる ローテク縦ログ構法

所在地／岐阜県土岐市　**用途**／デイケアサービス

下石の通い所

木造平屋の通所介護施設（デイサービス）。施設では、利用者を飽きさせず刺激を与えるために準備される多くのプログラムや、将来的なニーズの変化に対応するため様々な部屋が必要となる。しかし、区切られた部屋では他室の気配が感じ取れず、大空間では落ち着かず安心感が損なわれる。そこで、緩やかに連続するひと繋がりの平面としつつ、柱壁と立体トラスによって空間を分節しながら、場所により異なる広がりと居場所を確保している。また、地域産流通材を用いたスケール感により、住まいに近い居心地の良さと安心感を合わせてつくり出している。

西側夜景

小径木を用いたトラス梁

入り口付近を見る

写真：©鈴木研一

DATA

所在地	岐阜県土岐市下石町 910-1
事業主体	株式会社 YUKAIGO
建築設計・監理	株式会社ほとり建築事務所 ＋ Uo.A
構造設計	TAPS 建築構造計画事務所
施工業者	澤崎建設株式会社
■敷地条件	
地域区分	法 22 条区域
■構造・構法等	
主要構造・階数	木造　平屋建て
工法的特徴	無垢材による縦ログ構法＋在来軸組工法
耐火性能	その他建築物
■規模	
延床面積	499.65㎡
最高高さ	4.55 m
■事業費	
事業費	130,000,000 円
単位面積コスト	260,182 円／㎡
活用補助事業	県産材需要拡大施設等整備事業（新技術活用施設支援タイプ）
■木材使用	
木材使用量	県産材使用量　117.20㎥
主な使用樹種	柱・梁・耐力壁 岐阜県産材スギ（ぎふ性能表示材） 床板・構造用合板・下地材・造作材 岐阜県産材スギ（ぎふ証明材） 土台 岐阜県産材ヒノキ（ぎふ性能表示材）
竣工年	令和 2 年

福祉施設

地域材活用　準耐火建築物（ロ -1）　木造トラス

準耐火建築物（ロ -1）で 県産材の魅力を引き出す

所在地／岐阜県中津川市　**用途**／高齢者健康増進施設

ぎふ村 高齢者健康増進センター

介護予防を目的とし、高齢者のリハビリと憩いの場を提供する施設として、平成 28 年春にオープン。加えて「地域支えあいセンター」として、高齢者の生きがい活動、地域貢献の役割も持っている。木造の架構を活かした 4 種類の大空間建築とすることで来館者に喜ばれる温かみある明るい建物となっている。

西側夜景

DATA

所在地	岐阜県中津川市茄子川
事業主体	特定非営利活動法人 ぎふ村
設計者	ＳＡＮ設計室
構造設計者	株式会社 i- 木構
施工者	大井建設株式会社
■敷地条件	
地域区分	無指定
■構造構法等	
主要構造	木造平屋
工法的特徴	在来工法
耐火性能	要件はその他 任意で準耐火建築物（ロ-1）
■規模	
延床面積	972㎡
各階床面積	1 階　972㎡
最高高さ	12.39m
■事業費	
事業費	256,000,000 円
単位面積コスト	258,054 円／㎡
活用した補助事業	木の香る快適な公共施設等整備事業
■木材使用	
木材使用量	252.63㎥
主な使用樹種	ヒノキ
竣工年	平成 28 年

倉　庫

集成材　ATA ハイブリッド構法　多雪区域

「木」と「鉄」の融合による高性能ハイブリッドトラス

所在地／岐阜県郡上市　**用途**／倉庫

長良川木材事業協同組合製品流通倉庫

木材と鋼材の長所を活かした ATA ハイブリッド構法を採用。木部材は大断面集成材を使わず、一般流通材である中断面集成材によって鉄骨造並の大スパンを飛ばした無柱空間を実現。

トラス金物の形状は、すっきりとして軽やかで主張せず、連続する木部の意匠性を邪魔せず、見応えのある木構造を演出している。

DATA

所在地	岐阜県郡上市白鳥町中津屋・大島地内
事業主体	長良川木材事業協同組合
設計者	有限会社荒井建築設計事務所
施工者	株式会社ヤマシタ工務店
■敷地条件	
地域区分	無指定
■構造・構法等	
主要構造・階数	木造・平屋建て
工法的特徴	ATA ハイブリット構法
耐火性能	その他建築物
■規模	
延床面積	760.20㎡
最高高さ	11.796 m
軒高	6.496 m
■事業費	
事業費	63,820,000 円 (税抜)
単位面積コスト	83,952 円／㎡
活用した補助事業	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業
■木材使用	
木材使用量	113㎥
主な使用樹種	ハイブリット集成材（樹種：スギ・米松）
竣工年	令和 2 年

大空間

地域材活用　平行弦トラス

グループ組織を活かし、林業・製材・設計・施工が連携し木造空間をプロデュース

所在地／岐阜県各務原市　**用途**／子どものあそび場施設

KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE

可能なかぎり柱を落とさず解放的な空間を目指し、木造トラスによる架構を採用した子どもの遊び場施設。計画にあたり、伐採が必要となった様々な樹種の木々が茂っていた空間を継承するために木造を採用。枝葉が伸びるような木造トラス、現わしの柱が、木々の広がるような空間を演出。前面道路のメタセコイヤの並木道と連続するように、親和性を保ちながら、等間隔に配置した列柱とトラス梁によって軽やかな印象とし、周辺環境と調和する建築となっている。

メタセコイヤの並木道と外観

写真：© kusunose Tomoyuki

DATA

所在地	岐阜県各務原市那加雲雀町 30 番地 1
事業主体	各務原学びの森株式会社
設計者	飛騨五木株式会社 goboc 設計事務所 株式会社 TAB
構造設計者	株式会社木講堂
施工者	株式会社井上工務店
■敷地条件	
地域区分	法 22 条地域
■構造・構法等	
主要構造・階数	木造 2 階建て
工法的特徴	木造（トラス架構）
耐火性能	その他建築物
■規模	
延床面積	980.12㎡
各階床面積	1 階　803.93㎡ 2 階　176.19㎡
■事業費	
事業費	244,310,000 円（税込）
単位面積コスト	249,265 円／㎡
活用した補助事業	県産材需要拡大施設等整備事業 過剰木材在庫利用緊急対策事業
■木材使用	
木材使用量	258.0890㎥
主な使用樹種	スギ・ヒノキ
竣工年	令和 3 年

県内新工法

県内新工法　地域材活用

県内新技術「囲柱ラーメン構法」

所在地／岐阜県可児市　**用途**／モデル兼事務所

LINEindustry 県産材利活用新事務所

ラーメン構造の特質を最大限活かし、ガラスリブで構成したカーテンウォールによる大開口を有したモデルオフィス兼事務所。

ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2019

囲柱ラーメン構造とは

製材 120 角の一般流通材 4 本を鉄鋼の十字型接続金物によって緊結し強靭な柱とした新技術「囲柱ラーメン構造」。木のぬくもりを保ったまま、鉄骨造に限りなく近い「木造」でもある。鉄骨の仕口に近い形で柱頭部から腕 (ブラケット) を出した状態で梁とジョイントを行う。スピード感ある現場施工を提供することができる。

DATA

所在地	岐阜県可児市大森 1501 番 694 の一部
事業主体	有限会社ライン工業
設計者	イワシマ設計室・ＴＥ－ＤＯＫ・一級建築士事務所ビオス
施工者	有限会社たけひろ建築工房・株式会社丸泰
■構造・構法等	
主要構造・階数	２階　木造（囲柱ラーメン木構造） １階　鉄筋コンクリート造
工法的特徴	囲柱ラーメン木構造
耐火性能	その他の建築物
■規模	
延床面積	245.26㎡
■事業費	
単位面積コスト	172,000 円／㎡
活用した補助事業	森林・林業対策事業　県産材需要拡大施設等整備事業（新技術活用施設支援タイプ）
■木材使用	
木材使用量	28.7㎥
主な使用樹種	ヒノキ・スギ
竣工年	平成 31 年

県内新工法

県内新工法　地域材活用

自社製品を活用した平行弦トラス

所在地／岐阜県下呂市　**用途**／木材製材工場

桑原木材株式会社　金山工場

桑原木材は、桧材を中心とした長尺の大径木丸太を製材する事も多く、また木材加工設備の配置計画からも大きな空間が必要であった。本物件を建設するにあたり、本来なら大空間であると鉄骨構造にするところを、自社の製材品を使用した木造とし、大スパンに対応するため木造によるトラスを採用している。

小断面製材による平行弦トラス

長辺方向 32 m、短辺 10.9 mの空間を確保するために採用した、木の製材品による平行弦トラス工法。主要な構造部材には、岐阜県産のヒノキ材を使用している。自社製品を使用し、大断面の構造部材の使用を極力減らし、小断面の組み合わせとすることで、合理化を図っている。

DATA

所在地	岐阜県下呂市金山町
事業主体	桑原木材株式会社
■敷地条件	
防火地域等区分	無指定
■構造・構法等	
主要構造・階数	木造在来工法・平屋建て
工法的特徴	トラス梁
耐火性能	その他建築物
■規模	
延床面積	357.74㎡
最高高さ	7.2 m
軒高	7.058 m
■木材使用	
木材使用量	57㎥
主な使用樹種	ヒノキ
竣工年	平成 27 年

お問い合わせ

岐阜県林政部県産材流通課

〒 500-8570 岐阜市薮田南 2 丁目 1 番 1 号

電話番号：058-272-1111（代表）　E-mail：c11545@pref.gifu.lg.jp

https://www.pref.gifu.lg.jp/page/4068.html